

## 平成 29 年度 公募研究助成の審査結果について

日本透析医会では、公益事業の一環として、適正な人工透析療法の普及、技術の向上及び腎不全医療（特に透析医療）を推進するための学術研究に対し、助成を実施しております。

平成 29 年度の公募研究助成については、11 月 30 日までの募集に多数の応募をいただき、厳正、慎重に審査した結果、以下の 13 課題に対し総額 18,000,000 円を助成することといたしました。

### 1. 透析症例の腸内細菌叢が PEW に与える影響と予後改善効果の検討

滋賀医科大学光学医療診療部

杉本 光繁 1,500,000 円

### 2. 血液透析患者の T50 (calcification propensity) に対するマグネシウムの効果

大阪大学大学院医学系研究科腎疾患統合医療学寄附講座

坂口 悠介 1,000,000 円

### 3. 食塩とリン酸摂取による血管石灰化の相乗的促進機構の解明

九州大学病院腎疾患治療部

山田 俊輔 1,500,000 円

### 4. 大動脈弁狭窄症を併存する慢性維持透析患者の予後に関する多施設共同研究

藤田保健衛生大学医学部腎内科学

稲熊 大城 1,500,000 円

### 5. 糖尿病透析患者における透析起因性血糖変動の内分泌学的病態の検討

北里大学医学部内分泌代謝内科学

林 哲範 1,000,000 円

### 6. 自己血管における透析バスキュラーアクセス狭窄に対する拡張圧が開存率に与える影響に関する多施設共同研究

広島大学病院腎臓内科

正木 崇生 500,000 円

### 7. 血液透析患者における腎性貧血治療と鉄代謝、FGF23 との関係

昭和大学江東豊洲病院内科

本田 浩一 1,000,000 円

8. 血液石灰化における平滑筋細胞でのエピジェネティック機構  
慶應義塾大学医学部血液浄化・透析センター  
吉田 理 2,000,000 円
9. 維持血液浄化療法症例の脳内酵素動態とヘモグロビン濃度の関連  
自治医科大学附属さいたま医療センター腎臓内科  
大河原 晋 1,500,000 円
10. 血液透析患者における Protein-energy wasting 発症機序に関する研究  
東京医科大学腎臓内科学分野  
長井 美穂 1,000,000 円
11. Vascular health に対する VDRA の可能性  
昭和大学医学部腎臓内科  
溝渕 正英 2,000,000 円
12. 透析合併症としてのサルコペニアの代謝解明と治療基盤の構築  
東北大学大学院薬学研究科・臨床薬学分野  
藤原 正子 2,500,000 円
13. 資源利用の観点からみた周術期血液浄化療法の大規模調査  
慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室  
山本 博之 1,000,000 円